

2009

4

目次
CONTENTS

- | | |
|----------------------------|---------------------------|
| 2 平成21年度市長施政方針 | 20 がんばれ地域の学校応援団! |
| 6 平成21年度那珂市予算 | 21 農地改良制度 改正のおしらせ |
| 11 議会 第1回定例会 | 22 那珂市消費生活センターです |
| 13 6月からパスポート申請は市民課で | 24 まちの話題 |
| 14 保険課からのおしらせ | 26 Information |
| 16 市立小中学校施設 耐震診断結果 | 30 さわやかさん、表紙の裏側 ほか |
| 18 ぴちぴち那珂っこ!! | |



地域振興・発展に太くつながる大動脈(木島大橋開通式)

平成
21年度

市長施政方針

平成21年第1回那珂市議会定例会が3月10日から開催されました。その冒頭で小宅市長が平成21年度の施政方針を表明しました。以下、施政方針の内容（予算の概要については別掲）についてお知らせします。



施政方針を述べる小宅市長

平

成21年度那珂市一般会計、特別会計、水道事業会計の当初予算および各議案を提出するに当たり、市政運営の基本方針と主要な施策の概要を申し述べ、議員各位をはじめ市民の皆様のご理解とご協力を心からお願ひ申し上げます。

今日、地方自治体を取り巻く環境は、世界同時不況のもと、少子高齢化の一層の進行、住民ニーズの多様化、人口減少社会の到来、地方分権の進展など、大きな変化に直面しております。

本市では、このような社会情勢の変化に的確に対応し、これからのまちづくりをより計画的・具体的に進めていくため、「第1次那珂市総合計画」に基づき、「市民とともに創る協働のまちづくり」、「市民が安全で

安心して暮らせる住みよいまちづくり」、「市民がいきいきと輝き、活力あふれるまちづくり」を推進しております。

しかし、本市の財政状況は、国の三位一体改革による地方交付税等の縮小、国庫補助金の削減、さらには市税収入の低迷等、かつてないほど厳しい状況に直面しております。

本市では、行財政改革推進本部を設置し、抜本的な歳出削減と施策および事業の見直しを図り、財政健全化に取り組んできたところであります。平成21年度につきましても、本年度に策定した「財政健全化プラン」に基づき、徹底した経費節減・合理化を図るなどさらなる事務事業の見直しや行政組織の一層の効率化を行い、効果的で効率的な市政運営を

図っていきたくと考えております。

「第1次那珂市総合計画」による新しいまちづくりは始まったばかりであります。豊かな那珂市の未来を創るために、市民の皆様と手を携え、計画に掲げた各種施策を一つ一つ着実に具現化し、本市の将来像である「人によさしく文化の香り高いまち」の実現を目指して、全力を傾注して取り組んでまいれる所存であります。

続きまして、重点的に取り組む主要施策の概要につきまして、第1次那珂市総合計画に掲げる施策体系に即して申し上げます。

1

市民との協働のまちづくり

【市制施行5周年事業】 那珂市が今後大きく飛躍して市勢伸展することを期するため、式典の開催や表彰、市民の歌と踊りの披露などを行うとともに、友好都市締結5周年記念事業とも連携し、市民と行政が協働して取り組んでまいります。

【広聴事業】 市民相談室において市民からの意見聴取の機会の充実を図るとともに、引き続きパブリックコメントを実施してまいります。

【協働のまちづくりの推進】 協働のまちづくり検討委員会および協働のまちづくり推進連絡会議において、自治組織や市民活動団体への支援の在り方などの検討を引き続き進めてまいります。

【男女共同参画推進事業】 那珂市男女共同参画プランに基づき、共に参画できる社会の実現に向けた取り組みを推進してまいります。

安全で快適な 住みよいまちづくり

【消防】 出火防止と火災による被害の軽減を図るため、事業所等の査察および指導の徹底など、消防団と緊密に連携し、消防体制の充実強化に努めてまいります。

【救急】 救急救命士を養成し、救急救命活動体制の向上を図るとともに、応急処置講習会の実施やAED（自動体外式除細動器）の普及促進により、さらなる救命率の向上を推進してまいります。

【防災】 自主防災組織の設立促進や総合防災訓練の実施により、防災意識の高揚と災害時における市民の生命・財産の安全確保を図ってまいります。

【原子力の安全対策】 原子力安全協定に基づき各事業所への監視体制を継続するとともに、適宜立入調査等を実施して安全確保を図ってまいります。

【市民の安全・安心対策】 未設置地区への自主防犯組織の設立を促進してまいります。

【消費生活行政】 専門相談員による相談窓口の充実を図るとともに、悪質商法等の被害の未然防止のため、

啓発活動に取り組んでまいります。

【清水洞の上整備事業】 豊かな自然環境が残された貴重な資源を保全するため、年次計画に沿って引き続き整備を図ってまいります。

【ごみ処理】 4月から市内の大手スーパーを中心にレジ袋が有料化されることからマイバッグの普及をさらに促進するとともに、ごみの減量化と再資源化を推進し循環型社会の形成を目指してまいります。



レジ袋削減に向けて/4月1日スタートのレジ袋無料配布中止(市内6店舗)に向けて各店でPR活動を展開しました。(3月8日、29日)

【市道整備】 生活道路としての利便性の向上と、安全な交通環境の確保を進めるため、緊急性と必要性を考慮しながら地域の要望を総合的に勘案し、道路の新設や改良、維持補修等を実施し、地域の交通環境の充実を図ってまいります。

【市の公共交通の推進】 市内の交通弱者への対策として、福祉循環バス

の運行形態の見直し、路線バスの運行維持対策、水郡線の利便性向上の要望などを実施してまいります。

【地籍調査事業】 大内()地区および門部()地区の成果の閲覧と認証作業を行い、また、大内()地区0・48平方キロメートルおよび門部()地区0・88平方キロメートルの道水路・一筆地の調査を実施してまいります。

【那珂市都市計画マスタープラン】 都市計画基礎調査の成果を基に、見直し策定を進めてまいります。また、長期未着手の都市計画道路について再編を図ってまいります。

【市街地整備事業】 上菅谷駅前地区土地区画整理事業につきましては、駅前広場(3,000平方メートル)、上菅谷停車場線(延長60メートル)、上菅谷下菅谷線(延長350メートル)の平成21年度内供用開始に向け事業を進めてまいります。

都市計画道路上菅谷停車場線(延長260メートル)につきましては、平成22年度内の供用開始に向け事業を進めてまいります。

杉原地区まちづくり事業(区画道路延長1,300メートル)、上菅谷駅前地区まちづくり事業および竹ノ内地区街区公園整備事業(0.9ヘクタール)につきましては、平成23年度完了に向け整備を進めてまいります。

都市計画道路菅谷市毛線(第3期、

延長1,300メートル)および下菅谷地区まちづくり事業(区画道路延長1,665メートル)につきましては、引き続き計画的な整備を進めてまいります。

【上水道事業】 安全かつ安定した給水確保を図るため、既存施設の適正な維持管理に努めるとともに、木崎浄水場の改修に向け実施設計に着手してまいります。また、幹線配水管の整備および老朽管更新事業を継続して実施してまいります。

【公共下水道事業】 横堀地区、向山地区、笠松地区および下大賀地区の污水管布設工事を進めてまいります。また、杉原地区および下菅谷地区につきましては、道路整備計画等との整合を図りながら污水管布設工事を実施してまいります。

【農業集落排水整備事業】 鴻巣地区の早期供用開始に向けた処理施設工事と管路布設工事を進めてまいります。

健やかで生きがいをもつて暮らせる
まちづくり

【地域福祉】 那珂市地域福祉計画に基づき、市社会福祉協議会や民生委

員・児童委員との連携を強化し、互いに助け支え合う地域社会の構築を目指してまいります。

【生活保護】引き続き適正な保護の実施や就労支援事業、自立支援プログラムに基づく自立支援などの推進に努めてまいります。

【高齢者福祉】第5期那珂市高齢者保健福祉計画に基づき、高齢者の社会参加やひとり暮らし高齢者の在宅での生活を支援してまいります。

【介護保険】第4期那珂市介護保険事業計画に基づき、今後も適正な介護認定に基づく介護サービス提供に努めてまいります。

【地域包括支援センター】3か所のサブセンターを新たに地域包括支援センターに位置づけ、総合相談や介護予防の拠点として積極的な運用を図ってまいります。

【障害者福祉】那珂市障害者プランに基づき、引き続き障害福祉サービス等の確保に努めてまいります。また、難病患者の負担軽減のため、平成21年度から「難病患者福祉手当」として年額2万円を支給します。

【子育て支援】市民と行政・企業が一体となり、総合的な子育て支援に取り組む「那珂市次世代育成支援対策行動計画」を策定してまいります。さらに、家庭児童相談員による養育相談や指導を行うとともに、母子自立支援員による相談業務の充実や関係機関と連携し自立に向けた支援を

行つてまいります。

子育て支援センターにつきまして、子育て不安の解消やボランティアアサークルへの支援、子育て情報の提供などを引き続き行つてまいります。

保育園につきましては、民間保育園の増改築を進め、定員増により定員超過の解消を図つてまいります。【長寿医療制度】今後も制度改正が見込まれることから、加入者のかたがたに対する広報活動の強化に努めてまいります。

【成人保健】国保加入者を対象とした特定健診および特定保健指導を重点に実施するとともに、個別健診（医療機関健診）の導入を進めてまいります。

【母子保健】「健やか親子那珂21・第1次母子保健計画」に基づき、母子保健対策事業を、関係機関と連携し引き続き実施してまいります。【予防接種事業】平成21年度から新たに子どもインフルエンザ予防接種の助成を実施し、疾病のまん延防止に努めてまいります。

【妊婦健診】受診料の助成回数を拡大し、健康な子どもを生むための支援体制の強化を図つてまいります。

【食育】那珂市食育推進計画に基づき、健全な食生活や「食」を大切にすることを取り戻すことなどを推進してまいります。

【新型インフルエンザ】国や県の策

定した「新型インフルエンザ対策行動計画」に基づき、市としての対策を講じてまいります。

4

豊かな心と文化を育む教育のまちづくり

【学校教育】個性と創造性を育む学校教育の充実を図ることを目標に、児童・生徒の「確かな学力」、規範意識や倫理観、命を大切にすること、他人を思いやる心などの「豊かな心」の育成を図つてまいります。また、引き続き小・中学校へT・T（ティーム・ティーチング）非常勤講師や障害児学習指導員、ALT（英語指導助手）、学校図書館司書などを配置し、指導体制の充実を図つてまいります。いじめや不登校などの悩みを持つ児童・生徒や保護者への教育相談体制の充実を図るため、「心の教室相談員」の配置や「スクールカウンセラー」の活用、教育支援センターにおける支援等を実施してまいります。

【学校施設の整備】瓜連中学校屋内運動場の改築工事や菅谷小学校および額田小学校校舎の耐震補強工事など、安全・安心な教育環境の整備に

努めてまいります。

【幼稚園教育】適正規模による集団教育を行うために、幼稚園の統合を検討してまいります。

【一中学区コミュニティセンター建設事業】平成21年9月の供用開始に向けて準備を進めてまいります。

【市立図書館】引き続き図書資料の充実を図るとともに、ボランティアによる読み聞かせやお話会などを開催し、市民の読書活動を推進してまいります。

【青少年の健全育成】引き続き家庭・学校・地域社会が相互に連携を図りながら、子どもたちが健やかに育つ環境づくりを推進してまいります。【芸術・文化の振興】創造性豊かな地域づくりのためアーティストの公演や地域交流による音楽活性化事業を推進してまいります。

【スポーツ振興】総合型地域スポーツクラブの設立を支援し、いつまでも気軽にスポーツを楽しみ、明るく健康的で豊かな生活を送ることができる生涯スポーツ環境の実現に取り組んでまいります。

【国際交流】国際交流協会と連携し、異なる文化や生活習慣を互いに理解しあえる交流活動の推進や、国際親善姉妹都市であるアメリカ合衆国テネシー州オークリッジ市と中学生ホームステイ交換交流を実施してまいります。

【市民交流事業】友好都市秋田県横

手市との友好関係を深めるため、情報の提供と市民および市民団体の交流活動を支援してまいります。また、横手市との友好都市締結5周年を迎えるため、記念式典を開催し、さらなる相互交流を深めてまいります。

5

活力があり賑わいの あるまちづくり

【農業農村整備事業】 市事業で土地改良基盤整備事業を菅谷地区、芳野地区および木崎地区で実施してまいります。また県営事業を有ヶ池地区、下坪地区、芳野地区、木崎地区、門部下河原地区および南酒出地区で引き続き実施してまいります。

【農政】 新たに営農指導員の配置を行い、定年帰農者や新規就農者に対し基本的な農業の栽培管理や経営の指導・助言を行うとともに、認定農業者や集落営農組織等の担い手の育成と中小農家の支援を実施してまいります。また、農地の流動化を促進して生産性の高い農業経営を育成するとともに、直売所や学校給食とおした地産地消の取り組みを推進し、地域農業の活性化を図ってまいります。

【遊休農地対策】

耕作放棄地現況調

査により把握した遊休農地の解消に向け、農業委員会等関係機関と協力して取り組んでまいります。

【米政策】 産地確立交付金等を活用して、関係機関と連携し米の生産調整を推進してまいります。また、新たに市民農園と農産工房が平成21年4月にオープンするため、新規就農者の育成や農業への理解促進、都市との交流および研修等、農業の活動拠点施設として積極的な活用を図ってまいります。

【商業振興】 那珂市商業振興計画に基づき、地域事業者の活性化に向けた取り組みを支援してまいります。

【観光振興】 市の歴史や文化などの資源や豊かな自然、農業資源を活用した体験型観光など、基本方策を検討するとともに水戸市など周辺市町



八重桜まつり / 今年も4月25日から5月4日にかけて静峰ふるさと公園で開催されます。(夜桜ライトアップは4月25日から29日まで実施します)

村と連携した観光客の誘客などの取り組みを行ってまいります。また、那珂市特産品の振興開発につきましても商工会などの取り組みを支援するとともに、八重桜まつりやひまわりフェスティバルの開催などをおして販売促進やPRを推進してまいります。

【企業誘致】 安定した雇用と財源確保のために県や関係機関と協力し、工業団地への企業立地を促進していくとともに、引き続き固定資産税の優遇措置を行ってまいります。

6

行財政運営の 効率化による 自立したまちづくり

【職員研修】 意識改革を図るため計画的に実施し、平成21年度からは、人事評価制度の検討を始めてまいります。

【まちづくり特例市】 茨城県の事務を一定規模以上(人口5万人以上)の市に移譲する「まちづくり特例市」の指定を平成21年度から受け、主体的なまちづくりを推進してまいります。さらに、旅券事務につきましても、申請者の利便性と行政サービスの向上を図るため、平成21年6月1

日からパスポートの申請および交付事務を行うこととしました。

【行財政改革】 行財政改革を一元的に推進するため行財政改革推進室を新たに設置し、財政健全化プランに基づき、職員定員の適正な管理、管理的経費の削減、事務事業や行政組織のさらなる見直し等を行ってまいります。

以上、平成21年度の市政運営に当たっての基本的な考え方、主要施策の概要について申し上げますが、平成21年度は、合併5周年、那珂市誕生5周年に当たります。今後本市の一体性の確立と均衡ある発展に努めながら、合併効果を最大限に発揮し、「合併してよかった」、「住んでよかった」と思っていただけのようなまちづくりを目指し、精魂を傾注してまいりる所存でありますので、皆様により一層のご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

ここに、議員各位をはじめ、市民の皆様の一層のご理解とご協力を重ねてお願い申し上げます。といたします。

平成21年3月10日

那珂市長 小宅 近昭

平成21年度 那珂市予算

問い合わせ

財政課財政係

☎298 - 1111 (内線522)

表1 平成21年度会計別予算額

(単位:千円、%)

会計名	21年度予算額 (A)	20年度予算額 (B)	増減率 (A)/(B)
一般会計	16,780,000	16,952,000	1.0
特別会計	11,952,865	11,951,482	0.0
国民健康保険(事業勘定)	5,089,000	5,283,000	3.7
老人保健	6,000	409,000	98.5
下水道事業	2,496,000	2,145,000	16.4
公園墓地事業	10,600	29,700	64.3
農業集落排水整備事業	682,000	584,000	16.8
介護保険(保険事業勘定)	3,041,000	2,811,000	8.2
介護サービス事業	815	10,200	92.0
上菅谷駅前地区土地区画整理事業	189,000	238,000	20.6
後期高齢者医療	438,000	441,000	0.7
那珂地方公平委員会	450	582	22.7
合計	28,732,865	28,903,482	0.6

「公的資金補償金免除繰上償還」については、10ページを参照

平成21年度の那珂市予算は、歳入では国の経済対策の影響により地方交付税および財源対策の地方債の増額が見込まれるものの、収入の根幹となる市税や各種交付金が減少し、歳出では高水準で推移する扶助費や公債費など依然として厳しい財政状況が続く中、歳入に見合った歳出の原則に立ち、徹底した経費の節減と財源の重点的かつ効率的な予算編成を行いました。

その結果、一般会計については前年度比1.0%減の167億8,000万円となりましたが、公債費における^(*)公的資金補償金免除繰上償還額3億5,688万4千円を除く実質予算は、164億2,311万6千円(前年度比3.1%減)となります。また、特別会計については、前年度同水準の119億5,286万5千円となりました。(表1参照)

一般会計

表2 平成21年度一般会計歳入予算

(単位:千円、%)

区分	21年度予算額 (A)	構成比	20年度予算額 (B)	増減率 (A)/(B)
自主財源	8,606,748	51.3	9,572,669	10.1
市税	6,957,449	41.5	7,216,058	3.6
分担金及び負担金	292,699	1.7	298,613	2.0
使用料及び手数料	197,882	1.2	190,882	3.7
財産収入	12,757	0.1	18,767	32.0
寄付金	2	0.0	1	100.0
繰入金	399,220	2.4	1,157,716	65.5
繰越金	300,000	1.8	300,000	0.0
諸収入	446,739	2.6	390,632	14.4
依存財源	8,173,252	48.7	7,379,331	10.8
地方譲与税	317,100	1.9	336,400	5.7
地方消費税交付金	470,071	2.8	435,111	8.0
自動車取得税交付金	78,202	0.5	129,200	39.5
地方特例交付金	70,334	0.4	32,545	116.1
地方交付税	3,049,000	18.2	2,946,188	3.5
国庫支出金	1,274,556	7.6	1,057,696	20.5
県支出金	957,732	5.7	924,739	3.6
市債	1,901,153	11.3	1,423,543	33.6
その他	55,104	0.3	93,909	41.3
合計	16,780,000	100.0	16,952,000	1.0

利子割交付金、配当割交付金、株式等譲渡所得割交付金、ゴルフ場利用税交付金、交通安全対策特別交付金



一般会計の歳入の主なものは、市税69億5,744万9千円、地方交付税30億4,900万円、市債19億115万3千円、繰入金3億9,922万円などです。このうち市の歳入の最も大きな割合を占める市税収入は、景気の低迷や固定資産の評価替等により前年度に比べ3.6%の減収を見込む一方、地方交付税については生活防衛のための緊急対策や地方財政計画の増減率などを考慮し前年度に比べ3.5%の増額を見込んでいます。

これらの結果、市が自らの手で確保できる自主財源は86億674万8千円で、前年度より10.1%減少し、歳入全体に占める割合は51.3%となりました。これに対し、国や県から決められた額を交付されたり、割り当てられたりする依存財源は81億7,325万2千円で、前年度より10.8%増加し、歳入全体の48.7%となりました。

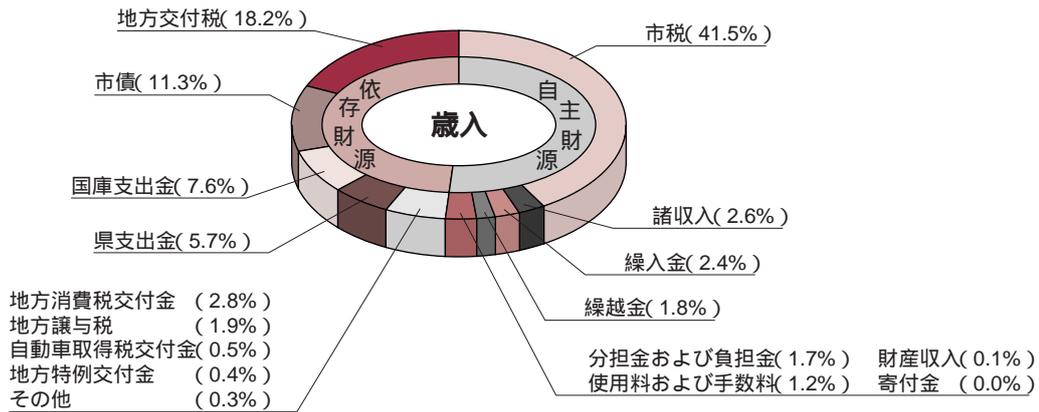


図1 円グラフ

市税 市の歳入の根幹をなすもので、市民税、固定資産税、軽自動車税、市たばこ税、都市計画税などがあります。

市民税については、景気後退等による企業業績悪化の影響を受け法人市民税の減収が見込まれることから、前年度比2.7%減の29億7,947万5千円、固定資産税については、評価替等による減収が見込まれることから、前年度比4.1%減の32億2,268万4千円を見込みました。

地方交付税 国税のうち所得税、法人税、酒税、消費税及びたばこ税のそれぞれ一定割合を財源とし、地方公共団体が等しくその行うべき事務を遂行することができるよう、一定の基準により国から地方公共団体に交付されるもので、普通交付税と特別交付税があります。

普通交付税については、地方財政計画の増減率を踏まえ、基準財政需要額における「地域雇用創出推進費」の創設や基準財政収入額における税源移譲による影響額等を考慮して前年度比3.8%増の28億1,900万円を見込みました。また、特別交付税については、過去の収入実績等を考慮し、前年度と同額の2億3,000万円を見込みました。

繰入金 一般会計、特別会計及び基金の間で相互に資金運用をすることがあり、その資金を繰入金といいます。

財源不足を補うため、財政調整基金から1億8,230万7千円、減債基金から1億7,000万円、公共施設整備基金から3,800万円、市民活動基金から299万1千円を繰り入れました。また、他会計繰入金として、公園墓地事業特別会計から591万8千円を繰り入れました。

市債 大規模な事業を実施する際、その年度の収入だけでは財源を調達することが困難な場合、国や民間の金融機関から借り入れる資金のことで、市の借金にあたります。

後年度の元利償還金の7割が普通交付税で措置される合併特例債を中心に、土地改良基盤整備事業に6,270万円、道路改良舗装事業に2,960万円、杉原地区や上菅谷駅前地区などのまちづくり交付金事業に1億9,140万円、下菅谷地区まちづくり事業に5,490万円、菅谷・額田小学校耐震補強事業に6,160万円、瓜連中学校の屋内運動場整備事業に3億7,270万円、一中学区コミュニティセンター建設事業に5,970万円を借り入れる予定です。

また、地方交付税の財源不足を補う臨時財政対策債（赤字地方債）は7億8,915万3千円、公的資金繰上償還借換債は2億7,940万円を見込みました。

国庫支出金 国と地方公共団体の経費負担区分に基づき、国から地方公共団体に交付されるもので、負担金、委託金、特定の施設の奨励又は財政援助のための補助金などがあります。

民生費国庫負担金では、自立支援サービス給付事業負担金に1億8,666万7千円、民間保育所児童運営費負担金に1億651万5千円、生活保護費負担金に3億3,552万9千円、民生費国庫補助金では、次世代育成支援対策施設整備交付金に7,889万5千円、衛生費国庫補助金では、合併処理浄化槽設置整備事業補助金に1,735万円、土木費国庫補助金では、まちづくり交付金に4,200万円、教育費国庫補助金では、菅谷小学校地震防災対策補助金に4,276万円、額田小学校大規模改造事業補助金に1,295万5千円、総務費委託金では、国民投票投票人名簿システム構築交付金に273万円、民生費委託金では、基礎年金等事務委託金に1,127万5千円、土木費委託金では、樋管等操作委託料に140万円などを見込みました。

表3 平成21年度一般会計歳出予算<性質別> (単位:千円、%)

区 分	21年度予算額 (A)	構成比	20年度予算額 (B)	増減率 (A)/(B)
義務的経費	8,674,164	51.7	8,499,007	2.1
人件費	4,279,939	25.5	4,267,812	0.3
扶助費	2,104,150	12.5	2,054,621	2.4
公債費	2,290,075	13.7	2,176,574	5.2
投資的経費	1,749,087	10.4	1,836,114	4.7
普通建設事業費	1,749,077	10.4	1,836,104	4.7
補助事業費	683,292	4.1	360,373	89.6
単独事業費	1,065,785	6.5	1,475,731	27.8
災害復旧事業費	10	0.0	10	0.0
その他の経費	6,356,749	37.9	6,616,879	3.9
物件費	2,608,544	15.5	2,640,368	1.2
維持補修費	227,827	1.4	267,548	14.8
補助費等	1,566,633	9.4	1,667,290	6.0
積立金	3,890	0.0	3,184	22.2
繰出金	1,910,833	11.4	1,999,249	4.4
その他	39,022	0.2	39,240	0.6
合 計	16,780,000	100.0	16,952,000	1.0

投資および出資金、貸付金、予備費

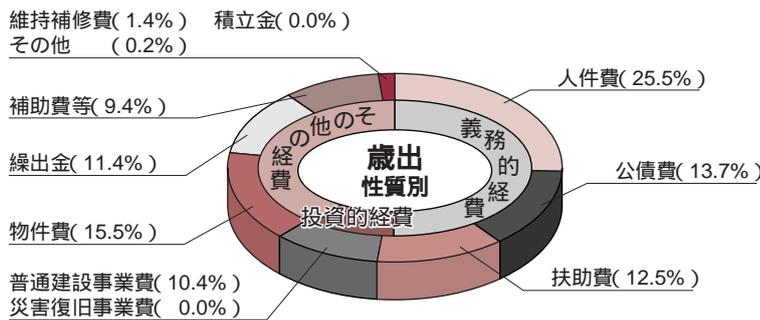
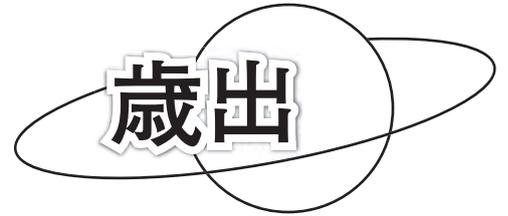


図2 円グラフ



一般会計の歳出の主なものは、人件費42億7,993万9千円、物件費26億854万4千円、公債費22億9,007万5千円、扶助費21億415万円、普通建設事業費17億4,907万7千円などです。このうち扶助費については、自立支援サービス給付費、老人保護措置費及び生活保護扶助費の増などにより、前年度に比べ2.4%の増額となる一方、普通建設事業費については、瓜連中学校の屋内運動場整備事業や小学校耐震補強事業が増となる一方で、一中学区コミュニティセンター建設事業や消防本部庁舎改修事業の減などにより、前年度に比べ4.7%の減額となっています。

これらの結果、法令などによりその支出が義務づけられている義務的経費は86億7,416万4千円で、前年度より2.1%増加し、歳出全体に占める割合は51.7%となりました。これに対し、道路や学校の建設など社会資本の整備に要する経費である投資的経費は17億4,908万7千円で、前年度より4.7%減少し、歳出全体の10.4%となりました。

(表3、図2参照)

表4 平成21年度一般会計歳出予算<目的別>

(単位:千円、%)

区 分	21年度予算額 (A)	構成比	20年度予算額 (B)	増減率 (A)/(B)
議会費	215,173	1.3	213,423	0.8
総務費	2,045,089	12.2	2,030,797	0.7
民生費	4,374,217	26.1	4,169,343	4.9
衛生費	1,254,369	7.5	1,288,688	2.7
農林水産業費	918,899	5.5	941,261	2.4
商工費	165,282	1.0	150,305	10.0
土木費	2,004,133	11.9	2,384,320	15.9
消防費	857,323	5.1	971,224	11.7
教育費	2,641,119	15.7	2,611,500	1.1
災害復旧費	10	0.0	10	0.0
公債費	2,290,110	13.6	2,176,609	5.2
諸支出費	5	0.0	5	0.0
予備費	14,271	0.1	14,515	1.7
合 計	16,780,000	100.0	16,952,000	1.0

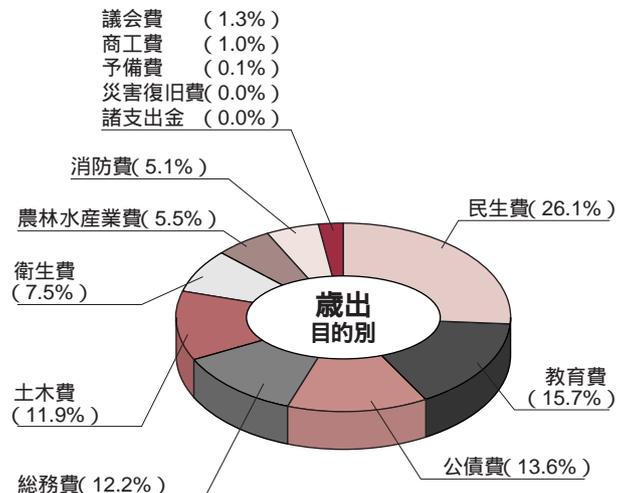


図3 円グラフ

民生費 市民に一定水準の生活と安定した社会生活を保障するための経費で、高齢者や障害者、乳幼児のための福祉や生活保護などに使われる費用です。

在宅において養護を受けることが困難な高齢者を養護老人ホームに入所措置する老人保護措置事業に6,904万6千円、身体障害者、知的障害者、精神障害者及び障害児が地域で生活できるよう給付を行う自立支援サービス給付事業に3億7,277万6千円、妊産婦、乳幼児、母子家庭の母子、父子家庭の父子及び重度心身障害者等の医療費の一部を助成する医療福祉扶助事業に2億6,509万8千円、学童保育事業に7,206万円、児童手当支給事業に3億8,654万1千円、公設施設で入所しきれない要保育児童を民間施設に委託する民間保育所児童入所事業に3億7,295万3千円、生活保護扶助費に4億4,837万3千円などを計上したほか、新たに、ゆたか園の増改築を行うため補助を行う民間保育園建設費補助事業1億1,834万3千円を計上しました。

教育費 学校教育、社会教育などの教育関係の経費で、幼稚園や小中学校などの教育振興、文化・スポーツの振興などに使われる費用です。

菅谷小学校校舎の耐震補強工事を行う小学校耐震補強事業に8,832万円、額田小学校耐震補強事業に6,753万円、瓜連中学校屋内運動場の整備を行う瓜連中学校整備事業に5億9,146千円、一中学区コミュニティセンター建設事業に1億5,743千円などを計上しました。

公債費 市債を返済するための費用です。
起債償還元金に19億4,791万5千円、起債償還利子に3億4,016万円などを計上しました。なお、起債償還元金には、公的資金補償金免除繰上償還額3億5,688万4千円が含まれています。

土木費 道路の新設改良や維持補修、河川、公園及び市営住宅の維持管理、土地区画整理や市街地整備など、社会資本の整備に使われる費用です。

道路維持補修事業に1億2,682万5千円、道路改良舗装事業に1億7,080万4千円、杉原地区まちづくり事業に1億6,278千円、菅谷市毛線街路整備事業に5,552万7千円、上菅谷停車場線街路整備事業に5,192万9千円などを計上しました。

総務費 市の全般的な管理事務などの経費で、市税の徴収や公有財産の維持管理、戸籍や住民基本台帳の管理、広報紙の発行、選挙、統計調査などに使われる費用です。

広報なか印刷製本費など広報事業に1,078万4千円、庁舎管理事業に5,617万1千円、市税前納報奨事業に2,063万7千円、協働のまちづくり推進事業に126万5千円などを計上したほか、新たに那珂市市制施行5周年記念事業に333万9千円を計上しました。

衛生費 市民が健康で衛生的な生活を送れるよう良好な環境を保持するための経費で、各種健診や予防接種、公害対策、ごみの収集処理などに使われる費用です。

予防接種事業に7,048万2千円、がん検診や生活習慣病予防検診を行う各種検診事業に4,866万8千円、浄化槽設置補助事業に5,565万9千円、大宮地方環境整備組合負担金に5億7,510万6千円、家庭系可燃ごみ収集事業に9,545万6千円などを計上しました。

農林水産業費 農業、林業及び畜産業の振興対策、生産基盤の整備、農道の維持管理、地籍調査、米の生産調整対策などに使われる費用です。

担い手育成支援事業に1,107万4千円、農業用施設の整備を行う土地改良基盤整備事業に1億6,678万1千円、戸多地区地籍調査事業に2,464万5千円、木崎地区地籍調査事業に3,349万8千円、水田農業構造改革対策奨励補助事業に1億187万1千円などを計上しました。

消防費 消防本部庁舎の維持管理、消防団の活動、消防施設の整備及び維持管理、防災対策などに使われる費用です。

消防団設置事業に3,612万7千円、自主防災組織育成事業に175万円などを計上したほか、新たに、防災訓練実施事業に185万6千円を計上しました。

商工費 商工業の振興やイベント等の観光事業などに使われる費用です。

商工会補助事業に1,300万円、なかひまわりフェスティバル事業に1,433万7千円、清水洞の上整備事業に1,220万7千円、八重桜まつり事業に679万5千円、専門相談員による消費者相談などを行う消費者行政推進事業に402万6千円、新たに那珂市商工会が行う「一店逸品事業」に対し補助するがんばる商店街支援事業240万円を計上しました。

(6ページ:表4、図3参照)

特別会計

特別会計は、特定の事業を行う場合、特定の歳入をもって特定の歳出に充て、一般会計から分離して別に収支経理を行う会計です。主な会計をみてみますと、老人保健特別会計が、後期高齢者医療制度への移行などにより98.5%減、介護サービス事業特別会計が直営の地域包括支援センターを廃止することなどにより前年度比92.0%減となっています。

また、^()公的資金補償金免除繰上償還の実施に伴い公債費が増えることから、下水道事業特別会計が前年度比16.4%増となっており、農業集落排水整備事業特別会計は、鴻巣地区の処理施設建設費等により前年度比16.8%増となっています。

(6ページ：表1参照)

公的資金補償金免除繰上償還とは

地方公共団体の厳しい財政状況を踏まえ、国の制度改正により、平成19年度から21年度までの臨時特別措置として実施されるもので、通常、地方債を償還期限前に繰上償還する場合、後年度の利子に相当する額を補償金として支払うこととされているが、行政改革や事業見直し等を含めた健全化計画の策定による相当の効果を前提に、補償金が免除され、また、低利資金への借換えを行うこと等により、将来の公債費負担の軽減が図れます。

水道事業会計

表5 平成21年度水道事業会計予算額 (単位：千円、%)

区 分		21年度予算額 (A)	20年度予算額 (B)	増減率 (A)/(B)
収益的収支	収入	1,131,753	1,146,720	1.3
	支出	1,081,898	1,121,648	3.5
資本的収支	収入	68,991	103,525	33.4
	支出	484,060	580,462	16.6

市の水道事業は、民間企業と同様に企業会計が導入されており、独立採算で運営しています。

本年度は、浄水施設の更新に向けた実施設計を始め、配水管布設、消火栓設置等を行うと共に、施設の維持管理を強化して安定給水に努めます。主な建設改良事業として、配水施設工事費1億3,380万円を予定しております。

(表5参照)

市民一人当たりの 予算額

一般会計予算額を平成21年3月1日現在の人口56,344人で割って算出

民 生 費	高齢者や障害者の福祉、子育て支援、生活保護などに	77,634円
教 育 費	学校教育や生涯学習の充実、文化・スポーツの振興などに	46,875円
公 債 費	市債の返済に	40,645円
総 務 費	全般的な管理事務などに	36,296円
土 木 費	道路の整備、河川、公園および市営住宅の管理などに	35,570円
衛 生 費	病気予防や健康増進、火葬場斎場の運営、ごみ処理などに	22,263円
農林水産業費	農林業の振興、生産基盤の整備などに	16,309円
消 防 費	消防、救急活動、災害対策などに	15,216円
議 会 費	議会運営に	3,819円
商 工 費	商工業や観光の振興などに	2,933円
そ の 他	予備費などに	253円
合 計		297,813円

議会



平成21年第1回那珂市議会定例会 3月10日から3月24日までの15日間の会期で開催

市長提出議案は、報告1件、条例の制定・一部改正12件、平成20年度補正予算11件、平成21年度予算12件、その他6件、合わせて42件です。審議の結果、全議案について原案のとおり可決されました。

行政概要報告（一部編集）

【定額給付金給付事業】 市民に対し迅速かつ確実に給付ができるよう、3月1日付けで企画課内に定額給付金対策室を設置しました。

【市民の歌・踊り（仮称）の制定】 那珂市民の歌等制定委員会において公募された歌詞の選定を経て、作曲の公募を2月末に終了しました。公募の曲につきましては、今後検討し選定します。

【レジ袋の削減に向けた取り組み】 地球温暖化防止やごみの減量化、資源の有効活用など循環型社会の構築に向けた活動を積極的に推進するため、市内のスーパー6社および市民団体（レジ袋の削減を推進する那珂市民ネットワーク）と、本年4月1日実施に向けて協定を締結しました。

【自主防災組織の結成】 木崎4区白河内自主防災会および木崎5区門部台自主防災会の2つの自主防災組織が、新たに結成されました。さらに下大賀地区においても3月28日に結成される予定です。これにより、市内の自主防災組織は中里区、平野1区、2区、3区を含め7地区となります。

【那珂市地域福祉計画策定事業】 「思いやりにあふれ、お互いを支え合うなか（那珂）のよいまちづくり」を目標とした「那珂市地域福祉計画」を年度内策定に向け作業を進めております。

【那珂市高齢者保健福祉計画策定事業】 高齢者が、健やかで生きがいをもって暮らせるまちづくりを推進するため、「第5期那珂市高齢者福祉計画」、「第4期那珂市介護保険事業計画」、「第2期健康プラン那珂21」をそれぞれ年度内策定に向け作業を進めております。

【那珂市障害者プラン推進事業】 那珂市障害者プランのうち「障害福

祉計画」につきましては、第2期目に入ることから第1期の実績を踏まえ目標値の見直しを行いました。

【耕作放棄地実態調査】 市内における耕作放棄地の状況を把握するため、平成20年8月から11月初めにかけて、農業委員会と協力して現地調査を実施しました。この結果、331ヘクタールが耕作放棄地となっていることが確認できました。

【しどりの湯保養センター管理事業】 那珂市社会福祉協議会に委託しております「しどりの湯保養センター管理事業」につきましては、利用者数が2月末現在で前年対比62.4%増加の4万4,143人となっております。

【水田農業構造改革対策事業】 平成21年産から水田等を有効活用して自給力・自給率向上に結びつく作物の生産拡大に重点をおいた米政策に見直され、従来の産地づくり交付金が産地確立交付金に変更されるとともに、水田等有効活用促進交付金が新たに設けられました。

平成21年産の転作割合につきましては、平成20年度と同じく36%で農家配分を行い、関係機関が協力・連携して生産調整の目標達成に向けて

取り組んでいるところです。

【農業農村整備事業】 南酒出地区排水路整備工事を12月に発注しました。

芳野市民農園につきましては、4月開園に向け、2月に使用者の募集を行い、2月末現在で71区画分の応募がありました。残りの区画につきましては、継続して募集してまいります。

【商業振興計画策定事業】 市における商業振興策を総合的かつ計画的に推進するため、平成21年度から25年度までの5年間の期間とした「那珂市商業振興計画」を年度内策定に向け作業を進めております。

【緊急雇用相談窓口の設置】 雇用・失業状況の急速な悪化に対応するため、3月2日から商工観光課内に緊急雇用相談窓口を開設しました。

【清水洞の上整備事業】 森林湖沼環境税を活用した県補助事業として、森林の除間伐および作業路と木道の整備を1月に発注しました。

【都市計画用途地域の変更】 平成20年12月16日付けで、瓜連駅南地区および菅谷下宿東地区の都市計画決定の告示を行いました。

【市営住宅管理事業】 中里住宅の用途廃止に伴う造成工事が1月末に完了し、借地していた土地を地権者に返還しました。

【市街地整備事業】 杉原地区まちづくり事業につきましては、道路改良

市長提出議案

議案
全可決

報告

専決処分の報告について(訴えの提起)

条例の制定・一部改正

市監査委員条例の一部を改正する条例/市職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例/市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例/市国民健康保険条例の一部を改正する条例/市介護保険条例の一部を改正する条例/市原子力発電施設等立地地域における固定資産税の特別措置に関する条例の一部を改正する条例/市産業活動の活性化及び雇用機会の創出のための固定資産税の特別措置に関する条例の一部を改正する条例/市手数料条例の一部を改正する条例/市人事行政の運営等の状況の公表に関する条例/市市民活動基金条例/市印紙等購買基金条例/市介護従事者処遇改善臨時特例基金条例

平成20年度補正予算

市一般会計補正予算(第5号)/市国民健康保険特別会計(事業勘定)補正予算(第4号)/市老人保健特別会計補正予算(第2号)/市下水道事業特別会計補正予算(第3号)/市公園墓地事業特別会計補正予算(第1号)/市農業集落排水整備事業特別会計補正予算(第3号)/市介護保険特別会計(保険事業勘定)補正予算(第2号)/市介護サービス事業特別会計補正予算(第1号)/市上菅谷駅前地区土地区画整理事業特別会計補正予算(第2号)/市後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)/市水道事業会計補正予算(第3号)

平成21年度予算

市一般会計予算/市国民健康保険特別会計(事業勘定)予算/市老人保健特別会計予算/市下水道事業特別会計予算/市公園墓地事業特別会計予算/市農業集落排水整備事業特別会計予算/市介護保険特別会計(保険事業勘定)予算/市介護サービス事業特別会計予算/市上菅谷駅前地区土地区画整理事業特別会計予算/市後期高齢者医療特別会計予算/那珂地方公平委員会特別会計予算/市水道事業会計予算

その他(同意を含む)

公の施設の広域利用に関する協議について/市道路線の認定について/市道路線の廃止について/人権擁護委員の推薦について/市政政治倫理審査会委員の委嘱について/市教育委員会委員の任命について

工事(L=200m)を11月に発注しました。

上菅谷駅前地区まちづくり事業につきましても、駅北駐輪場整備工事(244台)を12月に発注しました。

上菅谷停車場線街路整備事業につきましても、道路改良工事(L=1187m)を11月に発注しました。

上菅谷下菅谷線街路整備事業につきましても、歩道照明設備工事(2基)を11月に発注しました。

菅谷市毛線街路整備事業につきましては、2期工事のうち750mについて12月25日に暫定供用を開始しました。

上菅谷駅前地区土地区画整理事業につきましても、駅前広場整備工事(L=64m)、区画道路整備工事(L=77m)を12月に発注しました。

【公共下水道事業】 下大賀地区(第3工区) 汚水管布設工事および横掘地区(第2工区) 舗装復旧工事を11月に、向山地区(第2、第3)、杉原地区(第3)および下大賀地区(第2、第3)のマンホールポンプ設置工事を12月に、向山地区(第1工区) 舗装復旧工事を1月に発注しました。

【水道事業】 門部地区(第1工区) 配水管移設工事および菅谷地区(第1、第2工区) 配水管布設工事を11月に、瓜連地区(第1、第2工区) 老朽管更新工事を12月に発注しました。

【成人式】 平成21年那珂市成人式を1月10日に開催し、大人の仲間入りをした新成人566人が参加、参加率は約81%でした。

【仮称】 一中学区コミュニティセンター建設事業(仮称) 一中学区コミュニティセンターの本体新築工事が3月に完了し、外構工事につきましては6月末に完了する予定です。その後、植栽工事および取付道路の工事を施工し、9月にオープンする予定です。

【消防業務】 AED(自動体外式除細動器)につきましても、2月12日に菅谷、菅谷東、菅谷西、横堀および瓜連の各小学校と瓜連支所、中央公民館、那珂学校給食センター、瓜連学校給食センターに設置し、これですべてに設置を完了しました。

11月7日から2月28日までの消防訓練指導につきましては、事業所や学校等を対象に29回行い、3、29

6人が参加し、防火防災知識の修得と、防火意識の向上を図りました。また、普通救命講習会を14回行い、318人が修了し、応急手当の普及に努めました。

1月11日には、那珂総合公園多目的広場で消防関係者816人が参加し、平成21年消防出初式を開催し、地域防災に向けて土気の高揚を図りました。

平成21年3月10日

那珂市長 小宅 近昭

パスポート窓口が県から市に変わります

申請は 市民課で

6月1日から 那珂市に住民登録のあるかたのパスポート（旅券）の申請や受け取りが、市民課の窓口でできるようになります。那珂市に本籍があるかたは、戸籍謄（抄）本の取得とパスポートの申請が市民課一か所で済むようになります。また、受け取りの時に必要な収入印紙・茨城県収入証紙も市民課の窓口で販売します。



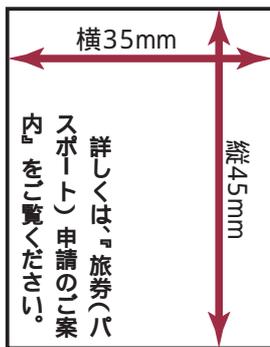
外務省旅券キャラクター
パスポくん



6月1日からのパスポート窓口
那珂市役所1階 市民課
(那珂市福田1-8-19番地5)
取扱日時
月曜～金曜日（祝日・年末年始を除く）午前9時～午後5時
木曜日の窓口延長の日は、パスポートの受け取りに限り、午後7時15分まで延長します。

申請に必要なもの
申請書 1通
申請書は、市民課および瓜連支所に用意してあります。
戸籍謄（抄）本 1通
6か月以内に発行したもの
写真 1枚
6か月以内に撮影したもので、パスポート申請用規格に合ったもの

【写真サイズ】
原寸大



本人確認できる書類
運転免許証、写真付きの住民基本台帳カードなど
以前に取得したパスポート
印鑑

(円)

手数料

	手数料	内 訳	
		収入印紙	県収入証紙
10年有効旅券の発給	16,000	14,000	2,000
5年有効旅券の発給	11,000	9,000	2,000
12歳未満の者への旅券発給	6,000	4,000	2,000
記載事項の訂正	900	700	200
査証欄の増補	2,500	2,000	500

注意点
パスポートの申請から受け取りまでの期間は、土・日曜日、祝日を除いて8日間です。
お早目の申請をお願いします。
6月1日以降は、一部例外を除き県パスポートセンターでの手続きはできなくなります。

問い合わせ

市民課 窓口係

☎298・1111

(内線154)

保険課からの おしらせ

平成21年度から 国民健康保険税 (介護保険分) が改正されます

国民健康保険税(介護保険分)は40歳以上65歳未満のかたに納付していただくもので、平成21年度から賦課限度額が10万円(現行9万円)に引上げとなります。

国民健康保険税(介護保険分)の賦課限度額の引上げについては、国民健康保険法施行令及び地方税法施行令の一部改正に伴い、改正されるものです。

問い合わせ

保険課 国保・医療係
☎298・1111
(内線145・146・147)

平成20年度の税率

区分	医療分	後期高齢者 支援分	介護保険分
所得割：加入者の前年所得に応じて計算	6.3%	1.9%	1.5%
均等割：加入者の人数に応じて計算	26,400円	10,800円	12,000円
平等割：1世帯につき定額で計算	22,200円		
年税額	+	+	+
年税賦課限度額	47万円	12万円	9万円

平成21年度改正後

介護保険分
1.5%
12,000円
+
10万円

保険者(市町村国保や政府管掌保険、各組合保険等)は納付していただいた介護保険分を介護納付金として社会保険診療報酬支払基金へ納付します。図は介護給付費等に必要な財源の負担割合をグラフに表したものです。

介護保険の被保険者について

第1号被保険者：市町村の区域内に住所を有する65歳以上の者

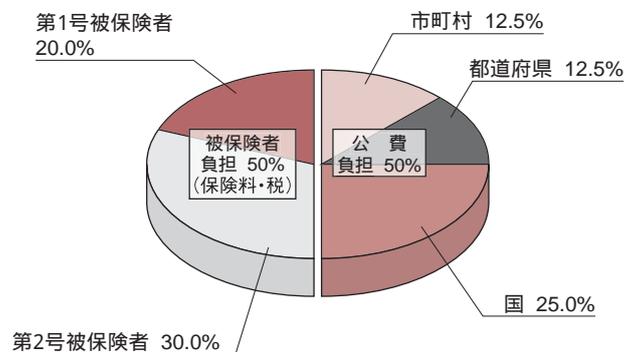
第2号被保険者：市町村の区域内に住所を有する40歳以上65歳未満の医療保険加入者

被保険者を二種類に区別している理由

高齢化に伴って発生する介護ニーズは、65歳以上の者と40歳～64歳の者では大きな差異があること

65歳以上の者は現役世代に扶養される世代。それに対し、64歳以下の者は現役世代であること

64歳以下の者は、要介護状態にある親を社会的に介護してもらえ受益があること



図：介護給付費等に必要な財源の負担割合

介護納付金について

保険者(市町村国保や政府管掌保険、各組合保険等)が支払基金に対して納付義務を負います。

この納付金に充てるための費用は、医療保険各法の規定により保険料(税)等を徴収しなければならないこととなっているため、「国民健康保険に要する費用」に「介護納付金の納付に要する費用」を含めて国保税として課税しています。

平成21年度から 65歳以上のかたの 介護保険料が

変わります

介護保険料は、高齢者が自立した生活を送るために必要となるサービスの量や費用をもとに、3年ごとに見直すことになっており、今年度が改定の年にあたります。

問い合わせ

保険課 介護・年金係
☎298・1111
(内線142・143・144)

今回の改正点

65歳以上のかたの保険料基準月額（第4段階の保険料）は、平成20年度の3,550円に対して、平成21年度からは300円増の3,850円となりました。これは、高齢化の進行に伴う要介護者の増加や、制度の定着にともなう利用者数・利用量の増加によるものです。

また、従来の所得段階区分では、125万円未満の課税所得があるかたの保険料が急激に上昇してしまうため、その負担軽減が図れるよう、段階数が6から7へと細分化されました。

65歳以上のかたの介護保険料と所得段階

変更前(平成18~20年度)			変更後(平成21~23年度)		
所得段階	対象者	保険料(年額)	所得段階	対象者	保険料(年額)
第1段階	市民税非課税世帯で老齢福祉年金受給者または生活保護受給者	19,200円	第1段階	変更なし	20,760円
第2段階	市民税非課税世帯で、前年の合計所得金額と課税年金収入額の合計が80万円以下のかた	19,200円	第2段階	変更なし	20,760円
第3段階	市民税非課税世帯で、前年の合計所得金額と課税年金収入額の合計が80万円を超えるかた	30,720円	第3段階	変更なし	33,240円
第4段階(基準段階)	世帯の誰かに市民税が課税されているが、本人は非課税のかた	42,600円	第4段階(基準段階)	変更なし	46,200円
第5段階	市民税が課税されていて、前年の合計所得金額が200万円未満のかた	55,080円	第5段階	市民税が課税されていて、前年の合計所得金額が125万円未満のかた	53,520円
			第6段階	市民税が課税されていて、前年の合計所得金額が125万円以上200万円未満のかた	61,440円
第6段階	市民税が課税されていて、前年の合計所得金額が200万円以上のかた	68,760円	第7段階	変更なし	75,720円

費用負担

介護サービスにかかる費用は保険料と国・県・市からの公費でまかなわれ、65歳以上のかたには費用全体の20%を所得に応じた保険料で負担していただくことになっています。

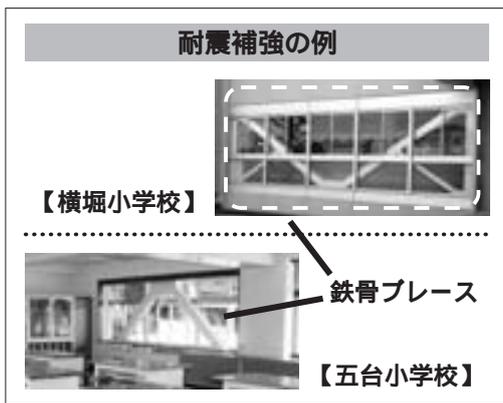
介護サービスにかかる費用の負担割合（居宅サービスの場合）

65歳以上のかたの保険料 20%	40歳~64歳のかたの保険料 30%	公費負担 50%	国：25% 県：12.5% 市：12.5%
---------------------	-----------------------	----------	-----------------------------

市立小中学校施設の耐震診断の結果を公表します

那珂市では、大規模地震にも耐えうるよう学校施設等の耐震化を図るため、昭和56年以前の旧建築基準法に基づいて建設された学校施設のうち、校舎を中心に耐震診断を実施しました。次のとおり、実施した耐震診断の結果を公表します。

今後は耐震診断の結果に基づき、耐震改修工事と未診断施設の耐震診断を順次進めていきます。



対象の建物

昭和56年以前の旧建築基準法に基づいて建設された建物のうち、非木造で2階建て以上または床面積の合計が200平方メートルを超えるすべての建物です。

Is値とは

Is値は、建物の耐震診断を判断するための数値（構造耐震指標）で、建物の耐震性能を表す指標です。この指標は、地震力に対する建物の強度、地震力に対する建物の粘り強さが大きいほど、この指標の値が大きくなり、耐震性能が高くなります。

国土交通省では、安全の目安としてIs値を0.6以上としています。また、Is値に対する耐震性能を下表のように判断しており、値が大きいほど耐震性が高いことを表します。なお、文部科学省では学校としての特殊性と地域の避難場所としての機能を加味し、安全の目安をIs値0.7以上としているため、Is値が0.7未満の学校施設は、耐震補強工事が必要となります。

Is値と構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性について

Is値	構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性
0.3未満	地震の振動及び衝撃に対して倒壊し、または崩壊する危険性が高い
0.3以上～0.6未満	地震の振動及び衝撃に対して倒壊し、または崩壊する危険性がある
0.6以上	地震の振動及び衝撃に対して倒壊し、または崩壊する危険性が低い

（平成18年1月25日 国土交通省告示第184号による）

文部科学省では、地震の振動および衝撃とは大規模地震を示しています。

Is値0.6の建物は、「必要な耐震強度に対し100%の強度を持っている」ことを意味しており、「耐震強度が60%」ということではありません。

建築防災協会基準によると耐震診断の結果の判定はIs値0.6未満の場合「構造体としての耐震性は『疑問あり』とされるが、これが直ちに構造体の崩壊・大破を意味するものではない」とされています。

西側校舎3階部分の撤去が完了した菅谷小学校



学校施設耐震診断結果一覧【対象となる小中学校校舎】

学校名	棟名	建物概要				耐震診断 (二次) によるIs値	備考
		建築年	構造	階数	延床面積 (㎡)		
横堀 小学校	校舎	昭和47年	R C	2	2,260	0.72 (補強後)	平成14年度補強工事完了
	東側校舎	昭和56年	R C	2	464	0.96	耐震補強工事の必要なし
額田 小学校	校舎	昭和50年	R C	3	3,007	0.27	平成21・22年度の2か年 で工事予定
菅谷 小学校	校舎	昭和43年 昭和44年 昭和45年	R C	3	3,713	0.32	平成21年度工事予定
	西側校舎3階部分	昭和49年	S	-	625	0.19	西側校舎3階部分は、平 成20年度撤去済み
菅谷西 小学校	校舎	昭和54年	R C	3	3,300	0.47	
五台 小学校	校舎	昭和48年 昭和52年 昭和53年	R C	3	3,793	0.74 (補強後)	平成18・19年度補強工事 完了
戸多 小学校	校舎	昭和47年	R C	2	2,111	0.28	
芳野 小学校	校舎	昭和49年	R C	3	2,933	0.33	
第一 中学校	北側校舎東側	昭和52年	R C	2	1,113	0.75	耐震補強工事の必要なし
	北側校舎西側	昭和56年	R C	3	681	0.66	
第二 中学校	校舎(本館)	昭和41年 昭和42年	R C	3	3,115	0.27	
	東側校舎金工木工室棟	昭和42年	S	1	243	0.83	耐震補強工事の必要なし
第三 中学校	校舎	昭和43年 昭和44年	R C	3	2,949	0.36	
	北側校舎特別教室棟	昭和45年	R C	2	832	0.49	
	北側校舎金工木工室棟	昭和45年	S	1	216	0.07	
瓜連 中学校	校舎	昭和46年 昭和47年 昭和49年	R C	2	2,157	0.38	
	北側校舎金工木工室棟	昭和49年 昭和50年	S	1	288	0.06	

- 1 構造「RC」とは鉄筋コンクリート造り、「S」とは鉄骨造り
- 2 延床面積とは棟の床面積の合計

本米崎小学校、菅谷東小学校、木崎小学校、瓜連小学校、第四中学校の校舎は、
現建築基準法に基づいた建物であるため調査の対象外です。

問い合わせ
学校教育課施設係(瓜連支所)
☎298-1111 内線8276



ぴちぴち那珂っこ こころと からだは 食事から

私たちは、次の世代を担う子どもたちが、しっかりと食事を摂ることを身につけ、心身の活動の源となる力があふれ、元気な子どもへと育っていくことを願い、家族が笑顔であふれる食卓を築いていきます。

家庭
市民
学校
保育所
幼稚園
地域
農林漁業関係者
食品関連業者
食生活改善推進員
保健医療関係者
行政

毎月19日は
食育の日

ぴち

ぴち

那珂っこ!!

こころと

からだは

食事から

【那珂市食育推進計画 ①】

平成21年2月「那珂市食育推進計画」を策定しました。いま、私たちの食をめぐる現状は、危機的な状況に立たされています。このような状況の中、市民一人ひとりが自ら積極的に食育を実践し健全な心身を培い、豊かな人間性を育むため、「ぴちぴち那珂っこ こころと からだは 食事から」を合言葉として、未来の子どもたちのために、みんなで進んでいきましょう。

策定の背景

那珂市ではこれまでも健康づくり、農業、教育をはじめとするあらゆる分野で食育に取り組んできましたが、近年、社会環境の変化やライフスタイルの多様化などにより、私たちの食生活に、食習慣の乱れや家族と食卓を囲む機会の減少など多くの課題が生じています。

このような背景を踏まえて、これまでの取り組みに加え、さらに「食育」を市民運動へと展開していくため、平成21年2月「那珂市食育推進計画」を策定しました。

那珂市の将来像である「人にやさしく文化の香り高いまち」が身近で現実のものとなるよう、食育をおおして様々な取り組みを繰り広げ、健康でいきいきと暮らせるまちづくりを目指します。

那珂市の現状

那珂市の食と生活の状況は、全国や茨城県の食の現状に見られるように、健全な食生活が失われつつある状況にあります。家族などと楽しく食卓を囲む機会が少なくなることで、料理をする機会が減り、食事作法や食に関する知識、技術や正しい情報の選択・活用などが十分身につけられない状況にあります。このことは、野菜の摂取不足や朝食欠食など、栄養バランスの偏りや不規則な食事につながり、肥満や過度のやせ志向の一因となっています。さらに食料自給率の低下や核家族化、孤食などにより伝統料理などの地域の食文化が継承されにくくなっています。

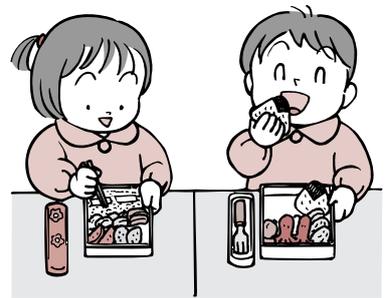
健康の状況は、生活習慣病と呼ばれる糖尿病、循環器疾患、がんなどの死亡原因の発症が多い傾向にあります。食習慣・運動習慣・休養・喫煙・飲酒などの生活習慣が発症・進行に大きく関わっています。

農業は、那珂市の中心となる産業であり、恵まれた気候や地理的条件から多種多様な農作物が生産されています。しかし近年では、

農業従事者や後継者の不足などにより、農家数や耕地面積が減少傾向にあり、更に、安価な輸入野菜の増加による農産物価格の低落や、国産農作物の消費量低下などの問題が発生しています。

計画の位置付けと推進

私たちにできることってなんだろう？

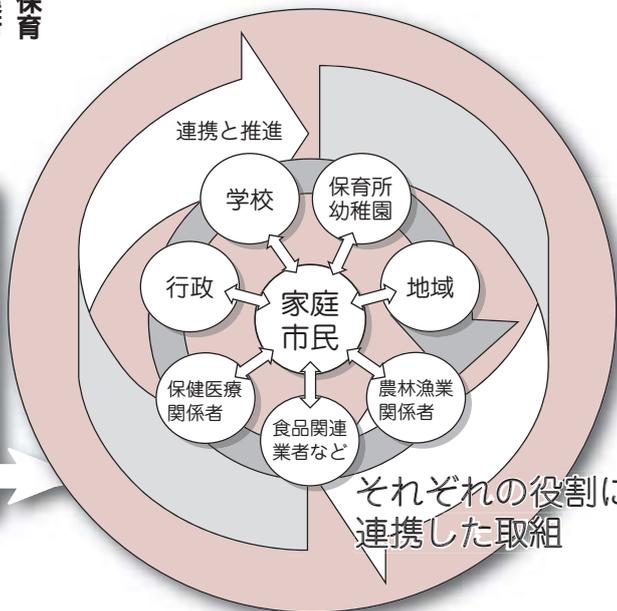


那珂市食育推進計画「びちびち那珂っこ こころと からだは 食事から」は、食育基本法第18条第1項の規定に基づく市町村食育推進計画です。この計画は、食育推進の方向を定め、総合的・計画的に推進するための基本とし、「食育基本法」および「茨城県食育推進計画」と連携した計画です。

那珂市の食育は、人づくりの観点から、次の世代を担う子どももの健やかな成長を目指しています。その健やかな成長のために、保護者などの大人の関わりや、目標を理解し共に取り組んでいく体制が必要となります。そこで、市民を

はじめ、家庭や地域、学校、保育所、幼稚園、農林漁業者、保健衛生、食品関連事業者などが、それぞれの役割に応じて連携・協働しながら、積極的に取り組むことが求められます。

食育は子どもから大人までが、心身ともに健康で暮らすために必要なものです。この計画を市民運動として展開し、様々な分野から子どもへ、さらに子どもからのアプローチを広めるため、「びちびち那珂っこ こころと からだは 食事から」を合言葉として、那珂市の食育を推進していきます。



それぞれの役割に応じて連携した取組

食育に関する問い合わせ

- 茨城県保健福祉部保健予防課
☎301 3229
- 総合保健福祉センター「ひだまり」
健康推進課 総務企画係
☎270 8071

がんばれば地域の学校応援団！

● 学校支援地域本部事業 ● 今年度から瓜連小学校・瓜連中学校で本格的にスタート

学校・家庭・地域が一体となって、子どもたちを地域ぐるみで育てるために

市は、1月に「那珂市学校支援地域本部実行委員会」を設置し、併せて瓜連中学校区に「瓜連中学校地区学校支援地域本部」を設置しました。今年度から、瓜連小学校・瓜連中学校で学校支援地域本部事業がスタートします。

● 学校支援地域本部事業とは
学校支援地域本部事業とは、地域全体で学校を支援する体制づくりを推進することにより教員や地域の大人が子どもと向き合う時間を増やし、住民等の経験や学習成果の活用機会を拡充することによって「地域の教育力」の活性化を図る事業です。
これまで、各学校では地域のボランティアのかたがたの協力を得ながら学校運営および教育活動が行われていましたが、本事業の実施により「地域コーディネーター」が学校と地域の橋渡し役を担うことで、地域全体の理解が深まり、学校と地域との連携協力が一層図られるようになります。



地域コーディネーター

学校と学校支援ボランティアとをつなぐ地域コーディネーターは、学校のニーズを把握し、学校の求めに応じた学校支援ボランティアを派遣する役割を担います。

インタビュー Interview

地域で培われてきた「つながり」を大切にしながら、地域のかたがたと一体になって、学校とのかかわりを深めていけたらと思います。皆さんと協力しあいながら、子どもたちのために一歩一歩、自然体でお手伝いしていきます。

那珂市学校支援地域本部
実行委員会委員長
兼地域コーディネーター
寺門 征也 さん(下大賀)

学校支援ボランティア

子どもたちのために役立ちたいという思いを持つかたが、学校の教育活動や学校環境整備などを支援するボランティア活動です。専門知識や技術が必要なものもありますが、だれにでもできるボランティア活動もたくさんあります。

こんなボランティアがあります！

- | | |
|---------|--------------------------------|
| 学習支援活動 | 各々の授業など学習活動の全般において担当職員の補助として支援 |
| 部活動指導 | 部活動の指導補助、試合の審判など |
| 環境整備 | 花壇の整備、樹木の剪定、遊具の塗装、図書の整理など |
| 登下校安全確保 | 登下校中の安全指導、学区内の安全パトロール、校内巡回など |
| 学校行事 | 学校行事の会場準備、片付けなど |

問 那珂市瓜連中学校地区学校支援地域本部(生涯学習課(瓜連支所)内) ☎298-1111 内線8282

● 4月1日から

農地改良制度が改正されました

農地改良は、届出制から協議制に改正されました

農地改良とは、農地の保全・利用の増進といった農地の改善を目的とした行為であり、単なる残土の処分を目的として行うものでなく、湿田解消・田畑転換など、水はけの悪い農地に良質な土を入れ、農地としての利用価値を高める行為です。

しかし、「農地改良」と称する無秩序な土砂の搬入等が横行したことから、これらの行為に一定の規制を課すため、このたび「農地改良」の制度が改正されました。この制度の要件に該当しない行為は農地転用許可の審査が必要となります。

主な改正

○農地改良をする場合、農業委員会への「届出制」から「協議制」に改められました。

○農地改良行為の上限面積が引き下げられました。(5000㎡未満から「3000㎡未満」へ引き下げ)

○農地の埋立等に使用する建設発生土等の発生元を明確にしてください。

協議の際の提出書類

○農地改良協議書(様式第7号)

○農地改良計画書(様式第8号)

○盛土・造成工事工程表

○作付け計画書(様式第2号)

○小作農が行う場合は、所有者の同意書

○用土が建設発生土である場合には、農地改良フローシート(様式第8号の2)

○土砂等による土地の埋立等の規制に関する県または市町村条例の適用を受ける場合には、その許可(申請)書の写し

○取得する搬入土砂の所有者または建設工事元請業者の土砂搬出同意書(様式第4号の2)

提出書類は、窓口ほか、那珂市ホームページから取得できます。受付期間

毎月7日～11日(11日が閉庁日の場合は翌開庁日まで)

受付・問い合わせ
農業委員会事務局
(市役所2階)

☎298・1111
内線240

農業委員会事務局



農地改良の協議に
来ました。

農地改良制度の改正内容等

農地改良の協議

農地を改良しようとするかたは、事業実施の1か月前までに農業委員会に協議書を提出してください。提出期間は、毎月7日から11日です。(11日が閉庁日の場合は、翌開庁日まで)

農地改良協議に対する同意(不同意)通知書

農業委員会は、協議者に対して、事業実施の2週間前までに審査の結果を通知します。(2週間前までに通知できない場合は、理由を付してその旨を通知します)

農地面積 3,000㎡未満とします。

掘削

協議地の作土を農地復元後の作土として使用する場合は、掘削(1m以内)を除き、原則として認めません。

土砂搬出同意書の添付

協議書には、搬入土砂等の取得先の土地所有者または建設工事元請業者の土砂搬出同意書を添付してください。

標識の交付および掲示

農業委員会が同意通知する場合、「農地改良同意済標識」を交付しますので、事業地へ掲示してください。



那珂市消費生活センターです

問い合わせ

那珂市消費生活センター
☎298・1111（内線119）

それは架空請求・不当請求

ではありませんか

よく分からない内容のはがきやメール、突然画面に現れた請求書等のトラブルが再び増加傾向にあります。手口を知って冷静に対応しましょう。

困ったときは一人で悩まず消費生活センターに相談しましょう。



『身に覚えのない内容のはがきが届いた』



債務不履行、契約不履行、法律条、裁判執行、強制執行、債権譲渡など法律関係の言葉が並んでいる

!! アドバイス

名簿などをもとに不特定多数に送りつけるものです。脅し文句で不安にし、緊急を装って電話を掛けさせることが目的と思われまます。

あわてて連絡してはいけません。

内容に身に覚えがなければ無視しましょう。ただし、裁判所から届いた場合は無視してはいけません。電話帳で番号を確かめてから確認の電話をしましょう。

『アダルトサイトをクリックしたら請求が…』



無料サンプル画像をクリックしたらいきなり登録になり利用料金も請求された

!! アドバイス

パソコンや携帯電話のアダルトサイト等で入口(Move)や小さい画像をクリックすると年齢確認画面が開き、クリックすると登録完了画面が出る場合があります。

申し込みの意思がなく勝手に登録されたものですから毅然と無視し支払いを拒否しましょう。もし登録されたとしてもIPアドレス等から住所や氏名などの個人情報特定され

ません。

『携帯電話の広告メールのURLにアクセスしたら請求メールが届いた』



画面に固体識別番号や所在地情報が表示された独自の 방법으로身辺調査をすると書いてあった

!! アドバイス

メールアドレスや固体識別番号では住所や名前を特定できません。

メールに記載されているURLにアクセスするとそのメールアドレスが

実際に存在すると認識され、執拗な請求メールが届くようになるので

す。アクセスしただけでは契約は成立しません。連絡を取ることは避け

ましょう。

トラブルに巻き込まれないために

この他にも、パソコンで、あるサイトをクリックしたら突然ダウンロードが始まり画面上に請求書が現れて張り付いてしまうというものや、ショートメッセージ（電話番号で送信するメール）でいきなり請求してくるなど手口が巧妙化してきています。

IPアドレスや携帯電話会社名から個人情報は伝わることはないので過度に不安にならないこと。

興味本位でアクセスしないこと。利用規約をよく読んで利用しましょう。

利用料金請求を受けても言われるがままに払わないこと。更に執拗な請求を受けることになりません。

那珂市市職員の

人事異動をお知らせします

(4月1日付・補佐級以上)

【行財政改革推進室】

室長 秋山悦男/室長補佐兼行財政改革推進係長 加藤裕一

【市長公室】

秘書課 課長補佐兼秘書係長 会沢和代
企画課 政策監兼次長兼企画課長 大森常市/副参事兼定額給付金対策室長 加藤和民/課長補佐(統計担当) 肥田朋子

【総務部】

総務課 主任企画員兼課長補佐(総括) 石川透
財政課 課長補佐兼検査係長 中庭康史
税務課 税務課長 木内政弘/副参事兼課長補佐(総括) 中山悦男/課長補佐(市民税担当) 平松良一
収納課 課長補佐(総括) 小林正明/課長補佐(収納担当) 大竹将夫
瓜連支所 瓜連支所長 佐藤守/瓜連支所長補佐 栗原洋一

【市民生活部】

市民活動課 課長補佐(自治推進担当) 大森信之
市民課 市民課長 鈴木正博/課長補佐(総括) 榎山寿夫
環境課 課長補佐(総括) 野上隆男/課長補佐兼廃棄物対策係長 大森千尋
生活安全課 生活安全課 危機管理監兼生活安全課長 磯崎芳信/課長補佐(総括) 菊池正明

【保健福祉部】

福祉課 副参事(保護担当) 稲田弘/主任企画員兼課長補佐(総括)
園部勢津子/課長補佐(総括)(社会福祉・保護担当) 瀬尾聡志/課長補佐(社会福祉担当) 堀口才二/課長補佐(査察指導員) 川田俊昭/課長補佐兼障害者支援係長 小橋聡子
こども課 課長補佐(子育て支援・保育担当) 大内幸枝
保険課 保険課長 鹿志村貢/副参事兼課長補佐(総括) 桐原浩彰/課長補佐(介護・年金担当) 坏明美/課長補佐(国保・医療担当) 高畠浩一
健康推進課 健康推進課長 萩野谷康男/課長補佐(総括) 深谷忍/課長補佐(成人保健担当) 中山友子/課長補佐(母子保健担当) 小田内佐智子

【産業部】

農政課 主任企画員兼課長補佐(総括) 助川保彦/課長補佐(水田営農・農村整備担当) 植田孝二
商工課 商工課長 松山英夫

【建設部】

道路河川整備課 主任企画員兼課長補佐(総括) 櫻村悦雄/課長補佐(道路改良・河川担当) 箕川寛
用地管理課 用地管理課長 柏村泉/副参事(土地開発公社事務局) 兼課長補佐(総括) 綿引栄一/課長補佐(管

問い合わせ
総務課人事係
☎298・1111 (内線517)

理担当) 叶野啓次/課長補佐兼係長(庶務・公社用地担当) 江口加津代/課長補佐兼地籍調査係長 平野正行
都市計画課 課長補佐(総括) 大内勝美
市街地整備課 市街地整備課長 佐藤隆一郎/課長補佐兼区画整理係長 根本雅美

【上下水道部】

上下水道部長 山崎常博
下水道課 次長兼下水道課長 清水昭彦/課長補佐(施設管理担当) 佐々木恒行/課長補佐(工務担当) 助川啓治
水道課 水道課長 宮本芳樹/副参事(管理・浄配水担当) 飛田進一/課長補佐(総括) 石川裕

【農業委員会事務局】

農業委員会事務局 萩野谷光正/副参事兼事務局長補佐(総括) 櫻村孝之/事務局長補佐兼農地係長 柴田秀隆

【教育委員会】

教育次長 市村陽一
学校教育課 参事兼学校教育課長 中井川和/主任企画員兼課長補佐(総括) 会沢直/課長補佐(総務・学務担当) 清水貴
生涯学習課 生涯

【消防本部】

消防本部消防長 平野保雄
総務課 次長兼総務課長 三沢久晴
主査兼広域等担当 宮田好男
予防課 参事兼予防課長 大首根栄/課長補佐兼地域育成係長 豊島克美
警防課 次長兼警防課長 大河徳納/課長補佐 飛田香
通信指令室 室長 寺門久一/室長補佐(消防司令長) 和田一雄/室長補佐 海野幹雄
東消防署 参事兼東消防署長 萩野谷幸雄/副署長(消防司令長) 加藤豊/第二部当直司令 野口英雄
西消防署 署長 栗原信一/副参事兼副署長 大内誠一/第一部当直司令 寺門忠

【退職者】(3月31日付)

黒澤達男(上下水道部長)、寺門康一(教育次長)、松山正夫(総務部税務課参事兼課長)、木村光子(額田保育所主任調理員)、石川孝次(消防本部消防長)、小野寺ひな子(保健福祉部保険課長)、柳橋政克(総務部収納課課長補佐(総括))、小林佐知子(保健福祉部こども課課長補佐)、木村恵子(教育委員会図書館副館長)、寺門京子(教育委員会菅谷幼稚園園長)、小又智子(教育委員会横堀幼稚園園長)、三輪章(消防本部通信指令室室長補佐)

子どもたちの安全を守るために



額田地区防犯パトロール隊発会式が3月22日に行われ、広く情報交換と連携を取る額田地区防犯パトロール連絡協議会が組織されました。

各区単位で活動をする防犯パトロール隊には、防犯意識の高さから300人を超えるかたが登録。額田地区で統一した腕章、たすきを身に付け「気楽に、気長に、危険なく」と、継続することを重点に置き、安心・安全な地域社会づくりを築いていきます。

私たちができる第一歩を



4月1日から市内6店舗で実施されるレジ袋無料配布中止を広く知ってもらおうと3月8日、29日に各店でキャンペーンを実施しました。

キャンペーンでは、小宅市長、寺門副市長のほか各店長、市民活動団体の皆さんが「マイバッグをお持ちください」と買い物客に声をかけ、同運動の周知を図りました。

地球温暖化防止につながるこの運動の機運が、さらに高まることが期待されます。

元気な小学1年生になります



穏やかな暖かい春の陽気となった3月18日、市内8か所の幼稚園で卒園式が行われました。35人の園児が卒園を迎えた五台幼稚園では、海野崇園長から「たくさんのお友達をつくって、楽しい小学校生活を送ってください」とお祝いの言葉が贈られ、園児たちは、たくさんの思い出を発表しながら大きな声で「元気な小学1年生になります」と、夢と希望に満ちた小学生へと飛び立ちました。

梅まつりで那珂市をPR



「県央地域首長懇話会」では、自治体の枠を越えて市町村それぞれの連携を強化し、地域を発展させるため、昨年からは各市町村の行事に互いに参加しています。「水戸の梅まつり」が開催される借案園で3月15日、9市町村それぞれが観光PRを行いました。

小宅市長は、「静峰ふるさと公園で開催する八重桜まつりにぜひお越しください」と大勢の観梅客の前に那珂市の魅力をアピールしました。

青少年のよい行いをたたえます



青少年育成那珂市民会議、那珂市教育委員会主催の平成20年度「善行青少年」表彰式が3月7日、市総合センターらばーで開催されました。表彰式では、困っている人を助けたり、人命や財産を危険から守ったり、清掃など奉仕活動を積極的かつ継続的に行ったりした30人の受賞者に、褒賞状と記念品が手渡されました。

を用いて「がまの油売り」の始まりを紹介したほか、子どもにも分かりやすい工夫を凝らした口上を披露し、文化伝承の大切さを伝えました。なお、受賞者は次のとおりです。（推薦理由別・敬称略・学年は3月現在）

温かい思いやりのある行動
石川拓人、山崎哲平（五台小5年）／岩上愛理、海野菜緒（那珂三中1年）／角田裕之（那珂四中3年）／上田愛美（水戸農業高3年）

地域社会をきれいにする行動

関帆乃香（本米崎小2年）／平塚千晃（菅谷西小6年）／平塚彰（菅谷西小3年）／飛田カナ、大澤彩乃、太田彩乃、金澤結依、美山友紀、船越美那、飛田健太郎、中橋滉太（戸多小6年）／北條寛人、阿久津笑瑠、小堆恵美、金沢美咲（戸多小6年）／渡辺桃加、鈴木優花、齋藤一真（瓜連小5年）／熊田ひとみ（瓜連中1年）、熊田竜也、佐藤未久（瓜連小5年）、片寄廉太郎、佐藤慎（瓜連小4年）、堀口かずみ（瓜連小2年）

伝統芸能「狂言」に触れる



日本古来の伝統芸能である狂言に親しんでもらおうと3月1日、狂言鑑賞会が市総合センターらばーで開催されました。

この日披露された演目は「二十九ひやくにじゅう八」と「禰宜山伏ねぎやまふし」。人間国宝の大藏流第25世宗家大藏彌太郎さんをはじめ、大藏千太郎さん、大藏基誠さんたちが繰り広げる雅で人間味豊かな狂言の世界に、来場したかたがたは心を引き付けられていました。

心でたたく和太鼓の響き



那珂太鼓保存会が2月22日、那珂第三中学校の参観日「ようこそ三中へ」で太鼓指導を行いました。

同会のメンバーがバチさばきから丁寧に指導すると、すぐリズムカルにたたけるようになった生徒たち。掛け声も様になったところで発表会を開き、稽古の成果を披露していました。和太鼓の心地よい音を楽しみながら文化に親しむ授業に、生徒たちは終始目を輝かせていました。

**那珂市民の歌・踊り（音頭）の
作曲選定結果について**

那珂市民の歌・踊り（音頭）の制定に向け作曲を募集したところ、市内外の皆様から多くの作品をご応募いただき、ありがとうございました。

「那珂市民の歌等制定委員会」において厳正なる審査の結果、次のとおり決定しました。（敬称略）

募集結果

市民の歌

応募者数 9 人 / 作品数 10 点

踊り（音頭）

応募者数 8 人 / 作品数 8 点

選定結果【最優秀賞】

市民の歌「輝く未来へ」

作曲者 / 秋葉桃子（鴻巣）

踊り（音頭）「いいねなかなか」

作曲者 / 中田裕子（菅谷）



元気に羽ばたいてほしい！



鳥獣センターで保護されていた野鳥のコブハクチョウ 2 羽が 3 月 16 日に文洞溜池で放鳥されました。衰弱していたところを発見されてから、同センターでの手当てを受け、すっかり元気になった 2 羽は元の自然へかえっていきました。

ご協力ありがとうございます

善意銀行へ

2 月 15 日 ~ 3 月 14 日（敬称略）

第 8 回那珂ライオンズクラブチャリティゴルフ大会

85,000 円

野木利三郎 10,000 円

切手・テレカボランティアポピー

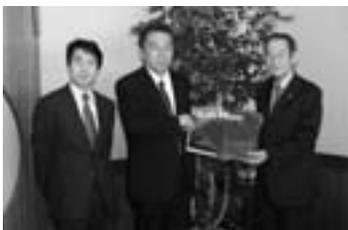
10,759 円



那珂ライオンズクラブの皆さん

善意銀行の寄付は、那珂市社会福祉協議会でお受けしています。
☎298 - 8881

**(株)ソニー・ミュージックマ
ニュファクチュアリングが子
ども向けDVDソフトを寄贈**



3 月 12 日、戸の(株)ソニー・ミュージックマニュファクチュアリングで製造された DVD ソフト 13 本が那珂市に寄贈されました。寄贈された DVD ソフトは子ども向けで、市立図書館に並び、皆様にご利用いただけることとなりました。ぜひご覧ください。

＊ 国保三二情報 ＊

那珂市国保の加入者数 15,672 人
（平成 21 年 2 月末現在・

前月比 18 人増加）

那珂市国保が医療費の一部として支払った金額 2 億 8,699 万円

（平成 21 年 2 月・

前月比 2,989 万円増加）

皆さんの日頃の健康づくり、病気予防の心がけが医療費の増加、ひいては国保税の増額を抑えることにつながります。ご協力をお願いします。

＊ 今月の納税 ＊

介護保険料（普通徴収） 1 期

納期限：4 月 30 日

市税の納付は口座振替で

市税の納付には、便利で確実な口座振替制度がありますので、どうぞご利用ください。

詳細については、下記までお問い合わせください。

お問い合わせ / 市収納課収納係
☎298 - 1111 内線 172・173

＊ 人の動き ＊

那珂市の人口（3 月 1 日現在）

（ ）内は前月比

男 27,777 人（+24）

女 28,567 人（+18）

計 56,344 人（+42）

世帯数 20,495 世帯（+30）

出生 34 人（2 月 1 日～28 日）

死亡 34 人

図書館カレンダー

5 月

May

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
31						休館日

市役所の電話番号
☎298 - 1111 (代表)

ホームページ URL
http://www.city.naka.lg.jp

メールアドレス
kikaku@city.naka.lg.jp

おしらせ版
市では、「広報なか」のほかに、「おしらせ版」(月3回(ただし、5月、8月、1月は月2回))を発行しています。このコーナーではその一部を掲載していますが、「おしらせ版」も併せてご覧ください。



5月の休日当番医

- 3日 那珂記念クリニック (中台)
☎353 - 2800
- 4日 小野瀬医院 (後台)
☎295 - 2221
- 5日 慶和病院 (鴻巣)
☎295 - 5121
- 6日 小豆畑病院 (菅谷)
☎295 - 2611
- 10日 水野医院 (西木倉)
☎298 - 8039
- 17日 なかむら内科・泌尿器科クリニック(飯田)
☎353 - 2310
- 24日 ののがき脳神経外科クリニック(中台)
☎352 - 0555
- 31日 かぼちゃクリニック (横堀)
☎352 - 1107

診療時間 / 9 : 00 ~ 11 : 30

往診はしません。

保険証は必ずお持ちください。

診療時間外は、茨城県救急医療情報コントロールセンター(県メディカルセンター内)へお問い合わせください。 ☎241 - 4199

法律相談

日時 / 5月12日(火) 13:00~17:00
5月26日(火) 13:00~16:00

場所 / 市役所(本庁)1階 相談室

相談員 / 弁護士

申込方法 / 事前に次まで予約してください。

申し込み・問い合わせ /

市秘書課市民相談室

☎298 - 1111 内線117

行政相談を開設します

日時 / 5月22日(金) 受付は先着順
13:00~16:00

場所 / 市役所(本庁)5階会議室

相談内容 /

国の行政機関などが行っている仕事についての苦情や意見・要望

相談員 / 行政相談委員

問い合わせ / 市秘書課市民相談室

☎298 - 1111 内線117

心配ごと相談

日時 / 5月13日(水)、20日(水)、
27日(水)

いずれも9:00~15:00

場所・問い合わせ /

那珂市社会福祉協議会(市総合保健福祉センター「ひだまり」内)

☎298 - 8881

固定資産課税台帳(名寄帳) および土地・家屋価格等縦覧 帳簿の縦覧について

固定資産課税台帳(名寄帳)および土地・家屋価格等縦覧帳簿の縦覧を次のとおり行います。なお、縦覧帳簿については、土地の納税者は土地、家屋の納税者は家屋、両資産の納税者は土地・家屋両方の縦覧帳簿の縦覧ができます。

また、縦覧できるかたかどうかを確

認するために、お手持ちの課税明細書、納税通知書、または運転免許証等ご本人を確認できるものを窓口で提示していただきますのでご了承ください。

縦覧期間 / 6月1日(月)まで

8:30~17:00

土・日曜日、祝日は除く

縦覧場所 / 市役所(本庁)1階税務課
瓜連支所では行いません

縦覧できるかた /

納税者、納税者の代理人(委任状が必要) 納税管理人

問い合わせ / 市税務課固定資産税係

☎298 - 1111 内線163・164

戸澤梢さんが最優秀賞受賞 「マンガせりふコンテスト」



県は「多文化共生社会」の大切さを考えてもらおうと県内の小中学生を対象に、日本人と外国人をテーマにしたマンガのせりふを募集したところ、県内から5,898点の作品が集まりました。その表彰式が2月18日、県庁会議室で開催され、小学生の部で戸澤梢さん(五台小)の作品が最優秀賞に輝きました。戸澤さんは「こんな大きな賞をいただいて、とてもうれしいです」と受賞の喜びを話してくれました。



ヘルスメイトさんが作る健康料理④ サバとなすのカレー炒め

- 材料 4人分(1人190kcal)
- さば(三枚おろし).....半身
 - 小麦粉.....大さじ1と1/2 } A
 - カレー粉.....大さじ1と1/2 }
 - にんにく.....1片
 - しょうが.....1片
 - なす.....2本
 - チンゲン菜.....1株
 - サラダ油.....大さじ2
 - しめじ.....1パック
 - 中華スープ.....大さじ3
 - トマトケチャップ.....大さじ1 } B
 - 酒.....大さじ1
 - 塩こしょう.....少々

作り方
 さばは身の中央にある骨を骨ぬきで抜いて一口大のそぎ切りにし、Aの粉をまぶす。にんにく、しょうがはみじん切りにする。なすは上下を切り取って2つ切りにし、たて6等分のくし形に切って水に浸した後、ざるにあげ水きりする。チンゲン菜は茎の部分は4cm長さの棒状に切り、葉はざく切りにする。しめじは石づきを取って小房に分ける。Bの調味料を混ぜ合わせておく。フライパンにサラダ油大さじ1を熱し、さばの両面を良く焼き取り出す。ペーパーできれいにしたフライパンに残りの油を入れて、となす、チンゲン菜の茎の順によく炒め、葉の部分と焼いておいたサバを加えてBで味付けする。全体に味がからむように炒め火を止める。

今月のヘルスメイトさん



那珂市食生活改善推進員
連絡協議会

勝山晴子さん
門部(運動休養部会)

魚肉にはたんぱく質が多量に含まれていて、筋肉、臓器、血液、皮膚など整えるのに大切です。サバとカレー味は良く合いますので、ご家族に喜んでいただけるメニューです。



「日本のさくら名所100選」の静峰ふるさと公園で、次のとおり八重桜まつりを開催します。

2100本の八重桜と200本のソメイヨシノ

が咲き誇る桜の園で、那珂市の春を満喫してみませんか。

また、4月25日(土)と26日(日)の2日間はイベントを開催します。皆様お誘い合わせの上、ご来園ください。

● 期間

4月25日(土)～5月4日(月)
9:00～17:00

● 夜桜観賞



.....
4月25日(土)～29日(水)の5日間は、夜桜を観賞できます。(午後9時まで開園)

● イベント情報

4月25日(土)

- 侍戦隊シンケンジャーショー
- 茨城県警察音楽隊・瓜連中学校合同演奏
- 春の交通安全キャンペーン(水戸黄門様一行)
- 佐川はじめ・まついえつこ・長須与佳ミニコンサート
- 商工会等による模擬店
- 灯ろうによるライトアップなど

4月26日(日)

- 宮下敏子ミニコンサート
- よさこいソーラン
- 八重桜ガイドツアー
- 商工会等による模擬店
- 灯ろうによるライトアップなど



イベント内容は変更する場合があります。

● 場所

静峰ふるさと公園
那珂市静1720 - 1

● 問い合わせ

商工観光課観光物産係
☎298 - 1111 内線245

八重桜まつり

静峰ふるさと公園
4月25日～5月4日



【俳句】あせび句会

吊し雑布の思い出つぎ合わせ
 また湧きし耕す気力鎌始
 粉がらの中大ぶりの寒卯
 太陽を押し上げて樹々芽吹きけり
 梅の香を含み膨らむ雨霽
 開かれし駅への新道風光る
 退院の友のほほえみ桜草
 水上の強き羽はたき春隣
 枯蔓にあらがふ力ありにけり
 謙虚さと自信のあはひ実南天
 春風音が音呼ぶトタン屋根
 華やかに曲がりや彩る吊し雑

雨宮文枝
 高野祝子
 宇佐美和子
 大森満
 飯島京子
 藤岡みち子
 筒井かよ子
 浅野とし子
 草野ゆたか
 會澤ちい子
 海後ちい子
 益子春子

【短歌】白鳥短歌会

春畑に草取る婦夫の肩並べ土になじみて米寿越したり
 口開くる数多の人を見下ろしてペンギン泳ぐ飛翔すること
 白鳥のある間を池の白あひる三羽相寄り岸を離れず
 戦死せし夫の一人子抱きつつその弟に嫁しし一世は
 ふつつつと夕餉の泡の吹きは愛を求めぬ女の呻き
 松に寄る馬酔木の蕾紅増して短歌に詠みたき季が来たれり
 コンビニの店明るめて愛想よく褒むればレジに見目よき笑顔

大森満
 加藤要
 草野豊
 夷針利理子
 仲沢照美
 中崎美登利
 中井川胤文

戸籍のまど

2月15日～3月14日届出

(敬称略)

おめでた

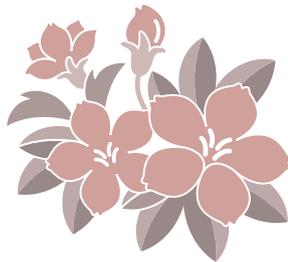
住所	出生児氏名	届出人
菅谷 菊池	瑛翔	孝広
菅谷 中野	蓮	太
菅谷 橋本	真優	佳苗
菅谷 白井	悠太	友和
竹ノ内 吉富	雅志	忠宏
菅谷 石田	千波	範輔
中里 石川	真宇	和範
菅谷 富永	漣	陽子

おくやみ

住所	氏名	年齢
菅谷 六崎	富美子	59歳
額田北郷 岩佐	やゑ	100歳
後台 小野瀬	うめよ	88歳
静 櫻村	小村	86歳
菅谷 富山	彩香	頭
鴻巣 海野	聖菜	光彦
菅谷 中村	風雅	文昭
菅谷 額田北郷	有利	光一
菅谷 木村	樹	晋
菅谷 山本	心愛	直哉
中台 鈴木	怜那	和宏
竹ノ内 高橋	璃央	竜二

住所	氏名	年齢
額田東郷 成田	正弘	66歳
戸崎 檜山	なつ	96歳
戸 上野	勇夫	81歳
下江戸 齊藤	次男	73歳
菅谷 橋本	ふみ	87歳
額田北郷 吉成	政雄	87歳
瓜連 小澤	哉子	45歳
額田東郷 武藤	ちよ	86歳
門部 吉澤	丈夫	77歳
杉 宮田	操	78歳
鹿島 片岡	次夫	49歳
東木倉 後藤	ふく	92歳
菅谷 須貝	建治	73歳
南酒出 根本	富美	89歳
菅谷 浦井	三郎	80歳
後台 松田	やゑ	93歳

このコーナーは、市民の皆様から
 届出があったものうち、掲載を
 希望されたかたのみ掲載していま
 す。



戸崎 黒澤 佐武郎 79歳
 菅谷 宇佐美 實 82歳



安田百合子さん(22歳) 中台

さわやかさん 51

私は事務の仕事をしているので座っていることが多く、忙しい毎日を送っています。休みの日には、風景や花を見ることが好きな私は外へと出かけています。今の季節は、偕楽園へ梅の花を見に毎年行きますし、近所でも景色のきれいな場所を知っているのでよく散歩をしています。また、家族旅行にもよく行き、みかん狩りや遊覧船に乗ったりと、自然に満ちた景色に囲まれながら、家族

仕事と趣味を両立した日々を

と過ごす時間はとても楽しいです。もう一つの楽しみにお菓子作りがあります。興味を惹いたケーキを見つけるときには、レシピはインターネットから調べられるので、ほとんどを自分で作って楽しんでいきます。そして、お菓子のレパートリーを増やしていきたいと思っています。私は自分の時間を有効に使い、仕事と趣味を両立させながら毎日を頑張っていくつもりです。

元気で明るく
思いやりのある子に育ててね



なおと
小松尚登くん 4/20
生まれ
父・敏忠さん 母・美和さん(竹ノ内)

明るく
やさしい子に育ててね



まい
渡邊舞ちゃん 4/2
生まれ
父・毅さん 母・瞳さん(菅谷)

優しい子になって下さい



ひろと
稲川祥人くん 4/8
生まれ
父・次夫さん 母・恵美子さん(菅谷)

HAPPY BIRTHDAY!!



はじめのたんじょうび

—ご家族からのメッセージ—



表紙の裏側

「木島大橋」が3月28日に開通しました

久慈川に架かり、木崎(門部)と常陸太田市を結ぶ木島大橋が3月28日に開通しました。開通式典には、両市長をはじめとして多くのかたが出席し、吹奏楽の演奏や門部ひよっこ踊り、よさこいソ

ーランなどが行われ開通を祝いました。熱望を受けて最先端の技術により短期間で架けられた木島大橋。交通アクセスが向上し、地域間交流の促進や交通量の分散にと、効果が期待されます。

